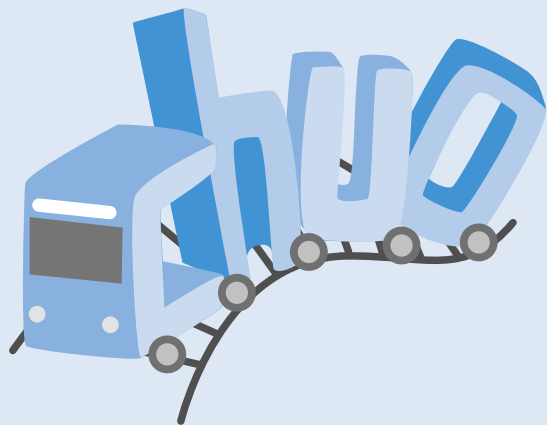
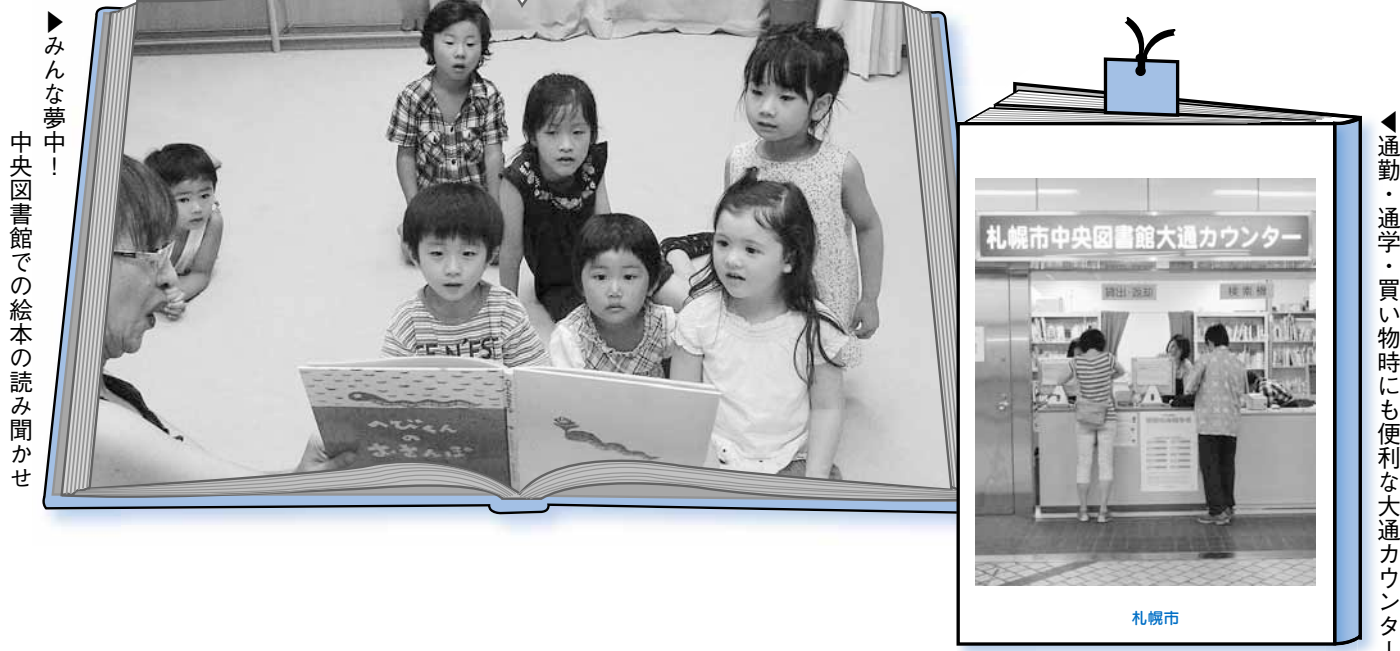




10
2011

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

図書館のススメ



市内には45カ所の図書施設があり、蔵書数は約250万冊。本の検索や予約、受け取りや返却なども利用しやすくなっています。

また、図書館では、もっと本に親しんでもらおうと、幅広い年齢層を対象に、さまざまな取り組みを行っています。

今月号では、図書館の利用方法やその取り組みについてご紹介します。

編集：中央区市民部総務企画課広聴係 〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-231-2400（内線224） Fax011-231-6539

「中央区だより」ラジオカロスサッポロ（FM78.1MHz）毎週金曜午前11時30分～

人口 223,694人（前月比 +299）
世帯数 123,135世帯（前月比 +163）
平成23年9月1日現在

※なお、男女別人口は公表されるまで掲載を控えさせていただきます。

読書は、知識を得るだけでなく、想像力を豊かにし、他人の考え方を知ったり別の人生を垣間見たり、過去や未来へも自由自在、楽しい発見の連続です。

秋の夜長は、図書館でつけた本で新しい出会いに触れてみませんか？

図書館の ススメ

▶読書キャラクター「おっほん」



中央区のみんなにたくさん「読書」をしてほしいですな。新しい発見がありますぞ！

— 中央図書館 —

所在地：南22西13 市電「中央図書館前」下車
☎512-7320

開館時間：月～金曜日＝午前9時15分～午後8時
(土・日・祝日は午後5時まで)

休館日：第2水曜日(施設点検日)
第4水曜日(図書整理日)
年末年始(12月29日～1月3日)
蔵書一斉点検期間(平成24年2月20日
月～3月3日(土))

蔵書数：約81万冊
・埋蔵文化財センター併設



調べものや
本が見当たらない
ときは、私たちに
ご相談ください。

中央図書館業務課
調査相談係 もり あやさん

— 大通カウンター —

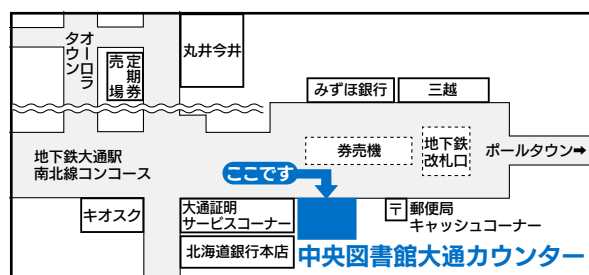
所在地：地下鉄大通駅南北線コンコース内
☎251-1892 (下図参照)

利用時間：午前10時～午後7時

休業日：年末年始(12月29日～1月3日)

取扱業務：予約した本の貸し出し、市内図書施設で借りた本の返却(返却ポストはありません)、貸出券の発行・更新・変更、仮パスワードの発行。タッチパネル式利用者検索機が2台あります。

※本は所蔵しておりません。



★図書館の利用方法★

市内に住んでいるか、市内に通勤・通学している人なら、どなたでも本を借りることができます。区内には4つの図書施設があります。ぜひご利用ください。

■ 貸出券を作る

氏名・住所が確認できるもの(身分証明書など。小学生以下不要)を持参し「個人貸出申込書」に記入してカウンターへ。有効期間は3年。どの図書施設で作った貸出券でも使用できます(※非電算施設を除く)。

■ 本を探す

本棚から探すほか、検索機やホームページでも、市内の図書施設にある本が検索できます。

■ 本を予約する

貸し出し中の本の順番待ちや本の取り寄せができます。カウンターで仮パスワードを発行してもらうと、自宅のパソコンや携帯電話からも本の予約ができるほか、自分の予約・貸出状況をいつでも確認できます。受け取りを希望する図書施設を指定することができ、本が届いたら連絡があります。

■ 本を借りる

本と貸出券をカウンターへ。1人10冊(視聴覚資料は2点)まで。期間は14日以内。無料。

再貸し出しは、期間内に持参した上で、予約が入っていない場合に限り1回だけ可能です。

■ 本を返す

カウンターへ。閉館時は返却ポストへ(視聴覚資料および指定された図書を除く)。借りた本は、他の市内図書施設(非電算施設を除く)でも返却可能です。

※非電算施設(月寒公民館図書室、もみじ台管理センター・定山深まちづくりセンター・身体障害者福祉センターの各図書コーナー)。この4施設では、各施設ごとの貸出券が必要。本の返却も、借りた施設に。

中央区民センター 図書室

南2西10 ☎271-1120

旭山公園通地区センター 図書室

南9西18 ☎520-1700

開館時間：午前9時～午後5時

区民センター休館日は休館 月曜日・国民の休日は休館

共通休館日：第4金曜日、年末年始(12月29日～1月3日)、蔵書一斉点検期間(今年度は点検終了)

蔵書数：約2万9千冊

蔵書数：約3万3千冊

子ども読書チャレンジプロジェクト

毎月
第1日曜日は

図書館
デビューの日



図書館デビューの認定証

本の借り方や図書館でのマナーなどを、幼児と保護者に分かりやすく説明します。

貸出券を発行し、読書ノート、デビュー認定証をお渡しします。

読書ノートは幼児用と小学生用があり、読んだ本や日にちを記録したり、記念の写真を貼ったり感想を書き込んだり・・・また、親子で使えば絆も深まり、きっと宝物になるはずです。



▲人形劇などのイベントもあるよ



今日は市電に乗って、初めて中央図書館に来たよ。これからもっとたくさん本を読むんだ。

とみた えみこさん・りゅう 龍央くん
◀ 富田 恵美子さん・龍央くん

さっぽろっこ 絵本づくり

小学生を対象に、プロの先生に優しく楽しく教えてもらいながら自分だけの絵本を作ります。



さっぽろっこ 出版体験

中高生を対象に、本の出版（作品の選定、制作、書店への陳列などを含む店頭販売）を体験します。

出版する「さっぽろ街図鑑」に掲載する写真などは、市民の皆さんからの応募作品から選ばれます。



▲昨年出版した「さっぽろ街図鑑」

秋の図書館フェスティバル

中央図書館では、10月13日(木)～11月12日(土)の間、子どもから大人まで楽しめるさまざまなイベントを開催します。

- ◎おはなしマルシェ：10月23日(日)午前10時～正午
「あき」「むし」をテーマに、読み聞かせや親子で折り紙など
- ◎講演会：11月3日(木)午後1時30分～3時（要申込）
講師：穂村弘（歌手）、テーマ「短歌の読み方と詠み方」
- ◎オリエンテーリング：11月5日(土)午後2時～4時（要申込）
ヒントを見て本を探しながら図書館を探検
- ◎講演・朗読会：11月12日(土)午後1時30分～3時30分
「北海道児童文学のあゆみ」
- ◎特別展示：10月8日(土)～11月13日(日)
「絵はがきで巡る在りし日の樺太」展（1階展示室）

ほか



お待ちしております！

「読書の秋」
ぜひ図書館へ。

中央図書館 南22西13 ☎512-7320
HP <http://www.city.sapporo.jp/toshokan/>

電子書籍貸し出し実験

中央図書館では、パソコンなどで読むことができる電子書籍を貸し出す実験を行っています。

図書館に足を運ばなくても、自宅などから24時間いつでも借りられる、道内初の試み。



募集した市民モニターがデータを取り込み、貸出期限が過ぎると自動的にデータが消え、読めなくなる仕組み。



モニター募集は終了しましたが、10月9日(日)からは中央図書館に「電子図書館体験コーナー」が常設されます。

一足先に「図書館の未来」を体験してみませんか？

情報 オアシス

消したはず 決めつけしないで もう一度

区役所関連施設

市コールセンター ☎222-4894

中央区役所
☎231-2400(南3西11)
中央保健センター
☎511-7221(南3西11)
中央区土木センター
☎614-5800(北12西23)
中央区民センター
☎271-1100(南2西10)
旭山公園通地区センター
☎520-1700(南9西18)

大通公園まちづくりセンター
☎251-6353(北1西9)
東北まちづくりセンター
☎251-8119(北2東2)
苗穂まちづくりセンター
☎261-3669(北1東10)
東まちづくりセンター
☎241-1696(南2東6)
豊水まちづくりセンター
☎521-0204(南8西2)
西創成まちづくりセンター
☎521-2384(南5西7)
曙まちづくりセンター
☎511-0116(南11西10)
山鼻まちづくりセンター
☎511-6371(南23西10)
幌西まちづくりセンター
☎561-3256(南11西14)
西まちづくりセンター
☎561-7124(南6西13)
南円山まちづくりセンター
☎561-2472(南9西21)
円山まちづくりセンター
☎611-3367(北1西23)
桑園まちづくりセンター
☎621-3405(北7西15)
宮の森まちづくりセンター
☎644-8760(宮の森2-11)

国民健康保険料の納付と 夜間延長について



さ。い。
▽夜間延長 10月27日(木)、28日(金)の午後8時まで。
※夜間延長は、庁舎南側玄関からお入りください。

【詳細】 保険年金課収納一・二係
☎(231) 2400

札幌市24時間地域巡回型 訪問サービス事業

市では、平成24年度の介護保険制度改正を前に、高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、効率的なサービスの提供について検証することを目的に当事業を行っています。

実施に当たっては、公募により選定された民間事業者が行います。

▽内容 ①定期巡回訪問サービスⅡ介護と看護が連携して、1回当たりおおむね20分未満の訪問サービスを必要に応じ

て1日3回程度提供します。

②随時の対応サービスⅡ24時間対応可能なオペレーションセンターを設置し、利用者からの通報等に対応して必要に応じた相談援助や医療機関への通報、訪問サービス等を提供します。

▽対象 区内在住の居宅要介護者。

▽実施期間 平成24年2月29日(水) (予定) まで。

▽申込 随時、(財)札幌市在宅福祉サービス協会へ電話(☎(208) 3600)で。

【詳細】 保健福祉局介護保険課
☎(211) 2972

一般家庭ごみの出し方

スプレー缶・カセットボンベなどは、中身を使い切り、屋外など風通しがよく火の気のない場所で穴を開けましよう。缶にガスが残った状態の

まま出すと収集車火災の原因となります。また、缶を出す際には、透明または半透明の袋に入れて、燃やせないごみの日に出してください。

なお、どうしても穴開けができない場合は、最寄りの消防署・出張所へ持ち込むことも可能です(午前7時～午後8時。職員不在時は引き取り不可)。

【詳細】 中央清掃事務所
☎(581) 1153

ふらっとホーム2011 in中央区

住みよいまちづくりに向けて、区民と市長が意見交換を行います。

傍聴は自由です(発言は事前に抽選で決定した方のみ)。

なお、当日会場には手話通訳がつけます。

▽日時 10月29日(土)午前10時

FM番組「中央区だより」が変わります!

毎週金曜日、地域の行事や区役所からの情報をお知らせしている地域FM番組「中央区だより」。10月から、地域の方々の協力をいただいたり、区職員が出演したりしながら、より新鮮な情報をお届けします。ぜひお聞きください。

◆放送局 ラジオカロスサッポロ (FM78.1MHz)。

◆放送日時 毎週金曜日午前11時30分～40分。

【詳細】 総務企画課広聴係 ☎231-2400

▽会場 中央保健センター2階講堂(南3西11)。
【詳細】 総務企画課広聴係
☎(231) 2400

夕暮れ時の交通事故が多発しています。外出するときは、夜光反射材を着けて目立たせましょう。

区役所 1 階相談コーナーのご案内

区役所 1 階相談コーナーではさまざまな相談を行っています。気軽にご利用ください。
相談内容は、下表の通りです。

相談名	相談員	相談内容・日時
家庭生活	家庭生活 カウンセラー	家庭生活、生き方、悩み事など。 月・木曜日の午前 10 時～正午、午後 1～4 時。
法律	弁護士	困り事、争い事などの法的見解、解 決方法について。 第 1・3 水曜日（要予約・面談のみ）。 ※当日午前 9 時から電話でのみ予約の 受け付け開始。先着 8 人。相談は午後 から（1 人 20 分）。
行政	行政相談 委員	国やその関係機関などの仕事に関する こと。 第 1・3 火曜日午後 1 時～4 時。
職業	職業相談員	就職などに関すること（職業紹介は 行っておりません）。 月・水・木曜日の午前 8 時 45 分～正午、 午後 1 時～5 時。
司法書士	司法書士	裁判事務、登記、諸手続き（相続、遺 言、不動産登記、賃貸借など）。 第 2・4 水曜日の午後 1 時～4 時（面 談のみ）。

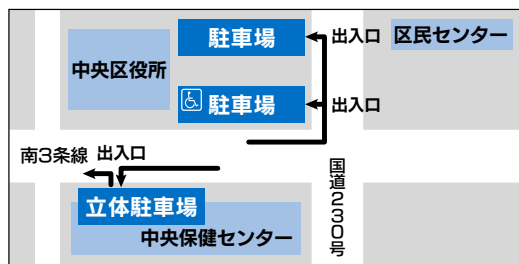
申込・詳細 総務企画課広聴係 ☎231-2400

区役所・区民センターへは 公共交通機関でお越しください

区役所周辺は駐車禁止となっています。路上駐車はおやめください。また、区役所駐車場をご利用になる場合は、交通の妨げとならないよう南 3 条線側からお進みください。

なお、中央保健センター（南 3 西 11 区役所南側）の立体駐車場も利用できます。

駐車の際には、短時間の利用にご協力ください。



詳細 総務企画課庶務係 ☎231-2400

一日行政相談



10月17日～23日の行政相談週間にちなみ、中央区担当の総務省行政相談委員が国や北海道、特殊法人などの行政に関する相談や要望をお受けします。

▽日時 10月18日(火)午前10時～午後4時。

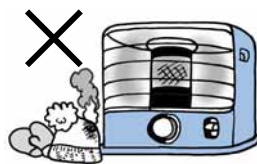
▽会場 区役所1階ロビー特設相談コーナー(南3西11)。
総務企画課広聴係
☎(231) 2400

中央消防署からの お知らせ

秋の火災予防運動の実施について

10月15日～31日の17日間、中央消防署では「秋の火災予防運動」を実施します。家庭や職場から火災を出すことがないように次のことに十分注意

- ◆暖房器具の使用について
暖房器具の周囲は整理整頓し、燃えやすいものは置かないようにしましょう。
- ◆燃料は火の気のない所で取り扱い、あふれ・こぼれに注意しましょう。
- ◆放火被害に遭わないために
家の周りに放置している廃品などは片付けましょう。
- ◆物置・車庫・車両には鍵を



◆ごみは決められた日の朝に出しましょう。
消防団員が住宅防火訪問を行います
10月15日～平成24年1月末の間、住宅用火災警報器の普及と維持管理の啓発を目的として、中央消防団員が区内の住宅を訪問します。

なお、訪問時には制服を着用し、団員証を携帯します。物品の販売やあつせんは一切行いません。
中央消防署予防課防火推進係
☎(215) 2120

子育て掲示板

～子育てに役立つ情報を提供するコーナーです～

(申込・詳細) 健康・子ども課子育て支援係
〒060-0063 南3西11 ☎511-6399

【子育てほっと☆タイム】参加者募集】

子育て中の親同士で、自分のこと、子どものことなど気軽にしゃべりを楽しみましょう。託児もあります。ほっと一息ついてみませんか？

◆日時 11月16日(水)、18日(金)の2日間1コース。
各日午前10時～11時30分。

◆会場 中央保健センター(南3西11)。

◆対象 0歳～就学前のお子さんを育てている保護者(受講中はお子さんをお預かりします)。

◆定員・費用 10人・無料。

◆申込 10月19日(水)午前9時から電話で(ファクス不可)。先着順。

※多くの方に参加していただくため、子育てほっと☆タイムは年間を通して1回の参加になります。

【ほのぼのフェスタ】

子育て中の親と子や地域の方々と触れ合いながら、室内でいろいろな遊びを楽しむ行事です(冬の遊びの紹介、赤ちゃんコーナー、牛乳パックの積み木、新聞紙プールなど)。冬を元気に過ごす情報も用意しています。

◆日時 11月10日(木)午前10時30分～正午。

◆会場 中央区民センター2階区民ホール(南2西10)。

※来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

◆対象 中央区または近隣にお住まいの方(就学前のおさんは必ず保護者同伴でご参加ください)。

◆持ち物 上靴またはスリッパなどの上履き。

◆費用・申込 無料・不要。当日、直接会場へ。



【みんな元気!!食育体験レストラン】

※この「レストラン」は事業名です。

～おとこの料理塾 入門編～

料理初心者の男性を対象とした料理教室です。魚の大名おろし、だしの取り方など料理の基本を学びます。料理を楽しんでみませんか？

◆調理メニュー

- ・さんまのかば焼き丼
- ・吸い物
- ・青菜のゆずこしょうあえ

◆日時 10月26日(水)午前10時～午後1時(受け付けは午前9時30分～45分。開始時間までに身支度を済ませてください)。

◆会場 中央保健センター2階栄養実習室(南3西11)。

◆対象 区内在住で料理初心者の男性。

◆定員・費用 20人・無料。

◆持ち物 筆記用具、エプロン、三角きん、手ふき、上履き。

◆申込 10月11日(火)午前9時から電話で(ファクス不可)。先着順。



▲中央区食育マスコット「モリス」

(申込・詳細) 健康・子ども課 ☎511-7221

道路を渡るときは、遠回りでも横断歩道を利用しましょう。渡る前には、安全確認を忘れずに！

エスポラーダ北海道 公式戦ご招待！ ～中央区民応援デー～

札幌を本拠地とするフットサルクラブ「エスポラーダ北海道」のホームゲームに、区内にお住まいの方15組30人（A自由席）をご招待します。

たくさんのご応募、お待ちしております。

- ◆対象試合 エスポラーダ北海道 対 名古屋オーシャンズ。
- ◆日時 11月22日(火)午後6時30分キックオフ（午後5時開場）。
- ◆会場 北海道立総合体育センター 北海きたえーる（豊平区豊平5-11）。
- ◆申込方法 往復はがきに観戦希望者（2人1組）の代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、宛先（返信はがき）を記入の上、下記へ送付。1組につき1通のみ有効。応募多数の場合は抽選。結果などは返信はがきでお知らせします。
- ◆申込期限 10月31日(月)当日消印有効。

（申込・詳細） 〒060-0001 札幌市中央区北1条西4丁目2-2
札幌ノースプラザビル6階

エスポラーダ北海道 中央区民応援デー係 ☎206-4285

※応募者の個人情報、エスポラーダ北海道（株式会社フィートエンターテイメント）が適切に管理し、抽選および返信はがきの発送以外には利用しません。

フットサルとは？
フットサルは1チーム5人で行うサッカーに似た屋内競技。
エスポラーダ北海道は、道産子選手が多数を占める北海道生まれのチームで、国内トップリーグである「日本フットサルリーグ（通称Fリーグ）」に参戦中です。



中央区民センター文化祭

▽日時・内容 ①サークル作品展 10月18日(火)～23日(日)の午前9時～午後5時（23日は午後1時30分まで）。押し花、書道、絵手紙ほか。②サークルステージ発表会 10月22日(土)午前10時～午後3時30分（予定）。合唱、大正琴、詩吟ほか。③レッツエンジョイダンスパーティー 10月23日(日)午後1時30分～4時。

▽会場 中央区民センター（南2西10）。

▽費用 無料。

▽その他 ③はどなたでも参加できますので、上靴をご持参ください。

（詳細） 中央区民センター運営委員会 ☎（271）1100

地区センター「ふれあい文化祭」

センター利用のサークル団体による作品を展示します。11月3日(祝)にはステージでの演舞・音楽発表があります。

▽日時 ①作品展示 11月1日(火)～3日(祝)の午前9時～午後5時（3日のみ午後3時45分まで）。②ステージ発表 11月3日(祝)午後0時30分～3時45分（正午開場）。

▽会場 旭山公園通地区センター

ター（南9西18）。
▽費用 無料。
※11月3日(祝)は一般車両の駐車場利用はできません。公共交通機関をご利用ください。

（詳細） 旭山公園通地区センター ☎（520）1700

地区センター講座

パソコンで素敵な年賀状を作ろう！（全4回）

▽内容 文書作成ソフトWord 2010を使って年賀状を作成します。

▽日時 11月7日(月)、8日(火)、11日(金)、12日(土)の午前10時～正午。

▽会場 旭山公園通地区センター（南9西18）。

▽対象・定員 文字入力ができる区内在住か在勤の18歳以上の方（高校生を除く）・20人。

▽費用 2,500円（受講料）・500円（教材費）。

▽持ち物 筆記用具。

▽申込 10月17日(月)午後1時30分同地区センター1階多目的ホールで受け付け開始（電話不可）。

※開始時点で定員を超えた場合は抽選。定員に満たない場合は、引き続き窓口で先着順に受け付け（午前8時45分～午後5時（日・祝日を除く））。

※受講者が少ない場合は講座

交通事故発生件数

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	1,049 (-33)	1 (-2)	1,219 (-76)
札幌市	5,209 (-432)	16 (-10)	6,061 (-580)

※平成23年累計・9月20日現在。
()は前年比

（詳細） 中央老人福祉センター ☎（614）10001

中央老人福祉センター「元氣まつり」

秋の健康イベント「元氣まつり」を開催します。

▽内容 体力測定や運動トレーニング体験、健美操体験講座など。

▽日時 10月12日(水)午後0時30分～3時30分（体力測定のみ正午～午後1時に受け付け）。

▽会場 社会福祉総合センター4階大研修室（大通西19）。

▽対象 満60歳以上の方。

▽費用・申込 無料・不要。当日、直接会場へ。

を中止することがあります。
※費用は申し込み時にお支払いください。納入された費用の払い戻しはできません。
（申込詳細） 旭山公園通地区センター ☎（520）1700



戦争を語り継ぐ

※対談の写真は高校生が撮影したものです。



▲対談の様子

▲高校生と記念撮影

8月24日(水)中央区役所(南3西11)区長室で、戦争の恐ろしさ、平和の尊さを若い世代に伝えることを目的に**中央区平和事業**が行われました。戦時中の体験や戦前、戦後の生活などについて足立かずのり(95)、堀万里子(88)が板垣昭彦中央区長と対談しました。

また、職場体験学習で参加した札幌新川高等学校の生徒へ、二人から「何が正しいか自分で考え、客観的な議論を」とエールが送られました。

市電を身近に



▲のってコグマもぼくもかわいい♡

▲電車を引っ張ろう

▲小学生による吹奏楽

8月28日(日)電車事業所(南21西16)および隣接グラウンドで、**2011市電フェスティバル**が開催されました。

会場では、恒例の「市電と綱引き」やササラ電車前での記念撮影、運転台体験などが行われ、多くの親子連れが市電との触れ合いを楽しみました。

ステージでは近隣小・中学校吹奏楽部の演奏などが披露され、来場者は露店の焼き鳥やビールなどを味わいながら1日を楽しみました。

実践的な訓練を



▲煙道通過訓練を体験

▲初期消火訓練を体験

▲土のう作りを体験

8月31日(水)市立二条小学校(南2西15)グラウンドで**中央区防災訓練**が実施され、中央区内の各町内会や同校児童、企業・団体など約950人が参加しました。

参加者は、東日本大震災の後ということもあってか、緊張した面持ちで、初期消火訓練や応急処置訓練、防災資機材使用訓練、水防工法訓練、煙道通過訓練を、互いに協力しながら積極的に取り組んでいました。

まわしは似合う？



▲優勝した長井くんと御幣

▲高学年の部

▲低学年の部

▲幼児の部

9月9日(金)伏見稲荷神社(伏見2)境内で、幌西地区青少年育成委員会の主催による**幌西地区子ども相撲大会**が行われ、同地区の子ども約50人が参加しました。

大会では、就学前までの幼児の部、小学校1年生から3年生までの低学年の部、4年生から6年生までの高学年の部に分かれて優勝を競いました。高学年の部の優勝者には、神社から御幣が贈られました。